



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月8日

上場会社名 ユナイテッド株式会社 上場取引所 東証マザーズ
 コード番号 2497 URL https://united.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役会長CEO (氏名)早川 与規
 問合せ先責任者 (役職名)経営管理本部長 (氏名)福島 隆寛 (TEL) 03(6821)0000
 定時株主総会開催予定日 2020年6月18日 配当支払開始予定日 2020年6月19日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月19日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有(証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	20,911	△24.2	5,101	△54.0	5,111	△53.8	1,403	△80.0
2019年3月期	27,580	90.9	11,084	572.5	11,058	579.8	7,008	725.0

(注) 包括利益 2020年3月期 △11,417百万円(—%) 2019年3月期 30,764百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	62.45	—	4.2	11.3	24.4
2019年3月期	304.30	303.16	28.1	31.7	40.2

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 39百万円 2019年3月期 △8百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	33,592	26,532	78.3	1,177.41
2019年3月期	57,230	40,100	69.7	1,729.70

(参考) 自己資本 2020年3月期 26,313百万円 2019年3月期 39,867百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	2,007	△367	△2,069	8,381
2019年3月期	9,103	△4,942	△927	8,822

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	24.00	—	37.00	61.00	1,405	20.0	3.5
2020年3月期	—	11.00	—	2.00	13.00	290	20.8	1.1
2021年3月期 (予想)	—	—	—	—	—		—	

(注) 2021年3月期における配当予想額は、現時点で未定であります。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 — 社（社名）、除外 1社（社名） コイネージ株

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	23,671,845株	2019年3月期	23,671,845株
② 期末自己株式数	2020年3月期	1,323,045株	2019年3月期	622,995株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	22,479,764株	2019年3月期	23,031,308株

(参考) 個別業績の概要

2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	14,989	△32.9	6,325	△49.8	6,317	△49.8	193	△97.6
2019年3月期	22,332	104.8	12,592	822.5	12,594	832.1	7,966	890.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	8.61	—
2019年3月期	345.89	344.59

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	32,556	26,917	26,917	26,917	82.0	1,194.67
2019年3月期	56,825	41,591	41,591	41,591	72.9	1,796.68

(参考) 自己資本 2020年3月期 26,699百万円 2019年3月期 41,441百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

次期の連結業績予想につきましては、合理的な業績予想の算定が困難であるため記載しておりません。なお、当該理由等は添付資料4ページ「今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大防止の観点から、従来開催しておりました決算説明会に代えて、2020年5月8日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明動画を配信いたします。

この動画配信で利用する資料等については、当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による経済政策により、企業収益や雇用環境の改善を中心に緩やかな回復基調が続いてきたものの、消費税増税や自然災害、世界各地に広がる新型コロナウイルス感染症(COVID-19)等の影響により、先行きが不透明な状態にあります。

当社グループが主に事業展開を行うスマートフォン関連市場においては、2020年4月の内閣府の報告によりますと、2020年3月末の国内スマートフォン世帯普及率は前年度比6.0ポイント増の84.4%と増加を継続しております(*1)。

こうした環境のもと、当社グループにおきましては、スマートフォン関連領域に特化した「アドテクノロジー(*2)事業」「ゲーム事業」「コンテンツ事業」及び「インベストメント事業」を展開してまいりました。その中で、中期経営計画「UNITED2.0」の「集中期」に当たる当連結会計年度においては、新規事業やプロダクトへの投資を継続する一方で、来期以降の成長の足場固めを行うべく、事業ポートフォリオの整理及び注力事業の絞り込みを実施しました。

当連結会計年度の経営成績は、売上高20,911,573千円(前年同期比24.2%減)、営業利益5,101,046千円(前年同期比54.0%減)、経常利益5,111,075千円(前年同期比53.8%減)、親会社株主に帰属する当期純利益1,403,861千円(前年同期比80.0%減)と、前第1四半期連結会計期間における投資先の上場に伴う株式売却益計上の反動及び事業ポートフォリオの整理に伴う特別損失の計上等により、減収減益となりました。

なお、前第1四半期連結会計期間における投資先上場に伴う株式売却益計上による影響額は、売上高12,892,500千円、営業利益及び経常利益12,641,040千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は8,770,353千円であります。

この結果、当連結会計年度のセグメント別の経営成績は以下のとおりとなりました。

(*1) 内閣府『令和2年3月実施調査結果：消費動向調査』（2020年4月）

(*2) アドテクノロジー：インターネット広告における広告配信等の技術やシステムを指す。

① アドテクノロジー事業

アドテクノロジー事業は、アプリ広告領域において、アプリ特化広告配信プラットフォーム『A Deals』、動画広告配信プラットフォーム『VidSpot』を提供し、ウェブ広告領域において、SSP『adstir』、DSP『Bypass』、アドネットワーク『HaiNa』を提供しております。

当連結会計年度は、事業運営の効率化及び広告仕入枠管理の徹底を行ったことにより、売上高は6,307,300千円(前年同期比1.9%減)、セグメント利益は599,196千円(前年同期比1,146.1%増)と減収増益となりました。

② ゲーム事業

ゲーム事業は、スマートフォン向けアプリにて提供するゲームからの課金収入を事業の柱として、既存タイトルである『クラッシュフィーバー』及び『CocoPPa Play(ココッパプレイ)』に加え、2020年1月に提供を開始しました新規タイトル『CocoPPa Dolls(ココッパドール)』の開発を進めてまいりました。

当連結会計年度は、既存タイトルのリリース後の経年による売上高の逡減、前連結会計年度にリリースした複数タイトルの不振及び新規タイトルの開発投資が増加したことなどにより、売上高は2,529,687千円(前年同期比4.7%減)、セグメント損失は630,284千円(前年同期はセグメント損失629,271千円)と減収減益となりました。

なお、前連結会計年度より連結子会社化した㈱トライフォートは、当社グループ入り以降にリリースした新規ゲームタイトルの不振が続く、当初の目的が達成困難であると判断したため、ゲーム以外のアプリ開発事業を分社化しその全株式を取得の上、分割後の㈱トライフォートの全株式を2020年2月に譲渡しました。

③ コンテンツ事業

コンテンツ事業は、スマートフォン向けアプリやウェブサイトを通じた様々なサービスを提供しており、連結子会社であるキラメックス㈱を中心とした主力事業のさらなる成長及びその他既存事業の安定的な収益の確保に注力しております。

当連結会計年度は、キラメックス㈱が好調であることなどにより、売上高5,051,320千円(前年同期比7.6%増)と

増加したものの、(株)Smarprise及び(株)アラン・プロダクツにおけるビジネスモデル転換や新規事業開発の遅延により、セグメント損失は404,712千円(前年同期はセグメント損失328,821千円)と増収減益となりました。

(株)Smarpriseは、国内スマートフォンゲーム市場等外部環境の変化もあり、より事業シナジーの高い企業のもとで事業成長を目指すことが最善の選択肢であるとの結論に至り、2019年12月に全株式を譲渡しました。

(株)アラン・プロダクツは、既存事業の事業環境の変化及び新規事業の進捗状況を踏まえ、継続的な経営資源の投下は困難と判断し、2020年3月に清算しました。また、同社の子会社である(株)ラップスについては2019年12月に全株式を譲渡しました。

④ インベストメント事業

インベストメント事業は、主にシード/アーリーステージを中心としたベンチャー企業への投資を行っております。

当連結会計年度は、投資先の営業投資有価証券を売却したことなどの影響により、売上高は7,075,529千円(前年同期比49.0%減)、セグメント利益は6,549,591千円(前年同期比51.4%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ23,637,865千円減少し、33,592,246千円となりました。これは主に、投資先株式の売却及び時価下落の影響により営業投資有価証券が18,198,390千円減少したこと、及び減損損失の計上等によりれんが4,010,663千円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ10,069,302千円減少し、7,060,134千円となりました。これは主に、法人税等の納付の影響により未払法人税等が3,795,895千円減少したこと、及び投資先株式の時価下落による時価評価に係る将来加算一時差異の減少及び繰越欠損金に係る将来減算一時差異の増加等の影響により繰延税金負債が5,616,502千円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ13,568,563千円減少し、26,532,112千円となりました。これは主に、投資先株式の売却及び時価下落の影響によりその他有価証券評価差額金が12,839,668千円減少したこと、自己株式取得により自己株式が992,237千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、8,381,660千円となり、前連結会計年度末に比べ440,760千円減少しました。当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2,007,398千円(前年同期は9,103,298千円の獲得)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上1,558,785千円、法人税等の支払額4,336,016千円、前期に売却した投資先株式の売却代金入金額746,304千円、非資金費用であるのれん償却額820,001千円及び減損損失2,873,120千円の計上があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は367,178千円(前年同期は4,942,924千円の使用)となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出260,355千円があったこと、及び無形固定資産の取得による支出161,034千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は2,069,105千円(前年同期は927,373千円の使用)となりました。これは主に、自己株式の取得による支出992,237千円及び配当金の支払額1,095,119千円があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	77.3	79.5	79.2	69.7	78.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	326.7	421.1	783.6	61.1	53.4
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	0.1	0.1	0.1	0.0	0.2
インタレスト・カバレッジ・ レシオ (倍)	559.9	639.4	851.2	2,817.7	452.3

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

2021年3月期は、世界的に広がる新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響により、国内外の経済や消費活動が大きく減速することが想定されます。

当社グループの事業環境につきましても、成長期待事業であるインベストメント事業においては、投資先の収益悪化や上場計画の見直し、収益期待事業のアドテクノロジー事業及びコンテンツ事業においては、多くの業種での広告出稿の縮小や外出自粛によるイベント中止等が懸念されます。

以上により、2021年3月期の連結業績予想については、営業利益50億円以上を目標としておりますが、各事業の業績を合理的に算定することが困難であることから、現時点では非開示とさせていただきます。今後の事業への影響を慎重に見極め、業績予想を合理的に予測することが可能となった段階で、速やかに業績予想を開示する予定であります。

また、2018年8月3日に発表した2022年3月期を最終年度とする中期経営計画「UNITED 2.0」につきましては、事業の選択と集中を経て、当計画策定時からの内部・外部環境の変化及び2020年3月期の当社業績を勘案した結果、中期経営計画最終年度における定量目標の達成が困難と判断し、取り下げることいたしました。

なお、現時点で新たな定量目標・達成時期等は再設定せず、成長期待事業であるDXプラットフォーム事業及びインベストメント事業を中心に、企業価値の最大化を目指してまいります。詳細につきましては、2020年5月8日公表の「中期経営計画の取り下げに関するお知らせ」をご覧ください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,822,421	8,381,660
売掛金	1,781,226	1,693,870
営業投資有価証券	39,190,609	20,992,218
たな卸資産	70,644	38,316
デリバティブ債権	-	42,251
その他	1,344,506	860,153
貸倒引当金	△5,383	△8,069
流動資産合計	51,204,024	32,000,401
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	447,486	401,752
工具、器具及び備品	413,345	225,146
減価償却累計額	△315,863	△195,384
有形固定資産合計	544,967	431,514
無形固定資産		
のれん	4,125,545	114,881
ソフトウェア	431,243	360,359
その他	1,025	1,025
無形固定資産合計	4,557,814	476,266
投資その他の資産		
投資有価証券	121,298	58,057
関係会社株式	199,931	155,718
繰延税金資産	66,811	115,931
敷金及び保証金	513,473	332,567
その他	21,790	21,790
投資その他の資産合計	923,305	684,064
固定資産合計	6,026,088	1,591,845
資産合計	57,230,112	33,592,246

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,414,107	855,717
短期借入金	100,000	100,000
1年内償還予定の社債	-	50,000
1年内返済予定の長期借入金	187,468	71,040
未払金	388,184	300,992
未払法人税等	3,946,314	150,418
ポイント引当金	30,251	5,063
事業整理損失引当金	138,955	-
その他	390,437	591,103
流動負債合計	6,595,718	2,124,336
固定負債		
社債	-	175,000
長期借入金	334,758	178,340
繰延税金負債	10,198,960	4,582,458
固定負債合計	10,533,718	4,935,798
負債合計	17,129,436	7,060,134
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,923,019	2,923,019
資本剰余金	2,385,813	2,332,513
利益剰余金	10,954,274	11,259,492
自己株式	△892,077	△1,884,315
株主資本合計	15,371,029	14,630,709
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,501,737	11,662,068
繰延ヘッジ損益	-	29,314
為替換算調整勘定	△5,216	△8,368
その他の包括利益累計額合計	24,496,520	11,683,014
新株予約権	180,165	218,388
非支配株主持分	52,959	-
純資産合計	40,100,675	26,532,112
負債純資産合計	57,230,112	33,592,246

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	27,580,572	20,911,573
売上原価	11,506,313	11,131,288
売上総利益	16,074,258	9,780,284
販売費及び一般管理費	4,989,961	4,679,237
営業利益	11,084,297	5,101,046
営業外収益		
受取利息及び配当金	670	241
持分法による投資利益	-	39,447
その他	7,541	8,348
営業外収益合計	8,212	48,038
営業外費用		
支払利息	3,230	4,438
持分法による投資損失	8,562	-
為替差損	15,976	15,266
支払手数料	1,500	11,027
その他	4,728	7,277
営業外費用合計	33,998	38,009
経常利益	11,058,511	5,111,075
特別利益		
関係会社清算益	42,194	-
関係会社株式売却益	-	75,520
事業譲渡益	-	10,000
新株予約権戻入益	8,299	1,818
その他	-	2,000
特別利益合計	50,494	89,338
特別損失		
固定資産売却損	7,916	-
固定資産除却損	58,544	655
減損損失	-	2,873,120
投資有価証券評価損	106,291	58,685
関係会社株式売却損	-	438,775
関係会社整理損	-	79,216
事業整理損	411,078	-
事務所移転費用	24,041	131,613
オフィス再編費用	134,783	-
支払負担金	-	48,284
その他	18,263	11,276
特別損失合計	760,919	3,641,627
税金等調整前当期純利益	10,348,085	1,558,785
法人税、住民税及び事業税	4,009,899	174,549
法人税等調整額	△443,556	△12,082
法人税等合計	3,566,342	162,467
当期純利益	6,781,743	1,396,318
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△226,750	△7,542
親会社株主に帰属する当期純利益	7,008,494	1,403,861

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	6,781,743	1,396,318
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,009,339	△12,873,013
繰延ヘッジ損益	-	29,314
為替換算調整勘定	△26,634	△3,152
持分法適用会社に対する持分相当額	-	33,345
その他の包括利益合計	23,982,704	△12,813,506
包括利益	30,764,447	△11,417,187
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	30,991,198	△11,409,644
非支配株主に係る包括利益	△226,750	△7,542

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,922,037	2,993,747	4,544,558	△964,962	9,495,380
当期変動額					
新株の発行	981	981			1,963
連結子会社株式の取得による持分の増減		△630,255			△630,255
剰余金の配当			△598,777		△598,777
親会社株主に帰属する当期純利益			7,008,494		7,008,494
自己株式の処分		21,339		72,884	94,224
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	981	△607,934	6,409,716	72,884	5,875,648
当期末残高	2,923,019	2,385,813	10,954,274	△892,077	15,371,029

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	492,397	21,418	513,816	159,353	112,746	10,281,297
当期変動額						
新株の発行						1,963
連結子会社株式の取得による持分の増減						△630,255
剰余金の配当						△598,777
親会社株主に帰属する当期純利益						7,008,494
自己株式の処分						94,224
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	24,009,339	△26,634	23,982,704	20,812	△59,786	23,943,729
当期変動額合計	24,009,339	△26,634	23,982,704	20,812	△59,786	29,819,378
当期末残高	24,501,737	△5,216	24,496,520	180,165	52,959	40,100,675

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,923,019	2,385,813	10,954,274	△892,077	15,371,029
当期変動額					
連結子会社株式の取得による持分の増減		△53,299			△53,299
剰余金の配当			△1,098,644		△1,098,644
親会社株主に帰属する当期純利益			1,403,861		1,403,861
自己株式の取得				△992,237	△992,237
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△53,299	305,217	△992,237	△740,319
当期末残高	2,923,019	2,332,513	11,259,492	△1,884,315	14,630,709

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	24,501,737	—	△5,216	24,496,520	180,165	52,959	40,100,675
当期変動額							
連結子会社株式の取得による持分の増減							△53,299
剰余金の配当							△1,098,644
親会社株主に帰属する当期純利益							1,403,861
自己株式の取得							△992,237
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△12,839,668	29,314	△3,152	△12,813,506	38,222	△52,959	△12,828,243
当期変動額合計	△12,839,668	29,314	△3,152	△12,813,506	38,222	△52,959	△13,568,563
当期末残高	11,662,068	29,314	△8,368	11,683,014	218,388	—	26,532,112

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	10,348,085	1,558,785
減価償却費	227,415	216,075
のれん償却額	647,484	820,001
株式報酬費用	56,895	35,204
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△199	2,685
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△34,369	△11,784
受取利息及び受取配当金	△670	△241
支払利息	3,230	4,438
持分法による投資損益(△は益)	8,562	△39,447
固定資産除却損	58,544	655
減損損失	-	2,873,120
投資有価証券評価損益(△は益)	106,291	58,685
関係会社株式売却益	-	△75,520
関係会社株式売却損	-	438,775
事業整理損	411,078	-
売上債権の増減額(△は増加)	126,142	△147,817
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△1,614,508	△215,599
仕入債務の増減額(△は減少)	△55,125	△225,634
未収入金の増減額(△は増加)	△883,054	798,324
その他	413,375	256,904
小計	9,819,177	6,347,611
利息及び配当金の受取額	670	241
利息の支払額	△3,230	△4,438
法人税等の支払額	△713,319	△4,336,016
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,103,298	2,007,398
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△547,549	△34,988
無形固定資産の取得による支出	△423,966	△161,034
投資有価証券の取得による支出	△41,236	-
関係会社株式の取得による支出	△208,201	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△3,708,474	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	-	△260,355
事業譲渡による収入	-	10,000
その他	△13,496	79,199
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,942,924	△367,178
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	250,000	-
長期借入金の返済による支出	△79,899	△153,449
社債の発行による収入	-	250,000
社債の償還による支出	-	△25,000
新株予約権の行使による収入	68,404	-
自己株式の取得による支出	-	△992,237
配当金の支払額	△595,824	△1,095,119
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△570,055	△53,299
財務活動によるキャッシュ・フロー	△927,373	△2,069,105
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,912	△11,874
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,245,912	△440,760
現金及び現金同等物の期首残高	5,576,508	8,822,421
現金及び現金同等物の期末残高	8,822,421	8,381,660

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの報告セグメントは「アドテクノロジー事業」「ゲーム事業」「コンテンツ事業」「インベストメント事業」から構成されており、各セグメントに属する事業の種類は以下のとおりであります。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

① アドテクノロジー事業

広告主・広告代理店向け広告配信プラットフォーム及びメディア向け広告管理プラットフォームの企画・開発・運営

② ゲーム事業

スマートフォン向けゲームアプリの企画・開発・運営等

③ コンテンツ事業

スマートフォン向けアプリやウェブサービス、デジタルコンテンツ等の企画・制作・運営、プログラミング教育事業、スポーツマーケティング事業等

④ インベストメント事業

ベンチャー企業への投資、ファンド運営等

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

また、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	アドテクノロジー事業	ゲーム事業	コンテンツ事業	インベストメント事業				
売上高								
外部顧客への売上高	6,412,930	2,645,236	4,635,516	13,886,888	—	27,580,572	—	27,580,572
セグメント間の内部売上高又は振替高	15,066	8,077	58,473	—	—	81,618	△81,618	—
計	6,427,997	2,653,314	4,693,989	13,886,888	—	27,662,190	△81,618	27,580,572
セグメント利益	48,083	△629,271	△328,821	13,487,988	△285,621	12,292,357	△1,208,060	11,084,297
セグメント資産	1,793,842	4,238,732	4,231,501	40,087,587	427,165	50,778,830	6,451,282	57,230,112
その他の項目								
減価償却費	82,420	61,770	37,873	—	2,375	184,438	42,976	227,415
のれんの償却額	—	329,538	317,945	—	—	647,484	—	647,484
のれんの未償却残高	—	2,965,849	1,159,695	—	—	4,125,545	—	4,125,545
持分法適用会社への投資額	—	—	—	70,573	—	70,573	199,931	270,505
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	144,405	3,318,282	583,531	—	279,266	4,325,486	251,052	4,576,538

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 調整額は次のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△1,208,060千円は、全額各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主なものは、当社の管理部門等に係る費用であります。

(2) セグメント資産の調整額6,451,282千円は、主として、当社での余資運用資金、管理部門等に係る資産であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				計	調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	アドテクノロジー事業	ゲーム事業	コンテンツ事業	インベストメント事業			
売上高							
外部顧客への売上高	6,274,529	2,529,475	5,032,037	7,075,529	20,911,573	—	20,911,573
セグメント間の内部売上高又は振替高	32,770	211	19,282	—	52,264	△52,264	—
計	6,307,300	2,529,687	5,051,320	7,075,529	20,963,837	△52,264	20,911,573
セグメント利益	599,196	△630,284	△404,712	6,549,591	6,113,791	△1,012,744	5,101,046
セグメント資産	1,583,360	1,036,724	1,928,738	21,306,377	25,855,201	7,737,045	33,592,246
その他の項目							
減価償却費	96,935	35,746	29,408	—	162,090	53,984	216,075
のれんの償却額	—	494,308	325,693	—	820,001	—	820,001
のれんの未償却残高	—	—	114,881	—	114,881	—	114,881
持分法適用会社への投資額	—	—	—	175,276	175,276	155,718	330,994
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	120,923	2,341	60,080	—	183,345	9,520	192,865

(注) 1. 調整額は次のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△1,012,744千円は、全額各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主なものは、当社の管理部門等に係る費用であります。

(2) セグメント資産の調整額7,737,045千円は、主として、当社での余資運用資金、管理部門等に係る資産であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	北米	アジア	その他	合計
25,073,119	1,589,693	690,207	227,551	27,580,572

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
大和証券株 (株式売却収入)	13,638,804	インベストメント事業

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	北米	アジア	その他	合計
18,966,868	1,232,651	669,474	42,579	20,911,573

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
大和証券(株) (株式売却収入)	5,649,904	インベストメント事業

(報告セグメントごとの減損損失又はのれんに関する情報)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

「ゲーム事業」において、(株)トライフォートの組織再編に伴いのれんの再評価を行った結果、2,471,541千円の減損損失を計上し、同額のものれんが減少しております。

また、「コンテンツ事業」において、(株)Smarprise及び(株)ラップスの株式譲渡により、のれんの金額が416,708千円減少するとともに、(株)アラン・プロダクツの解散に伴い302,412千円の減損損失を計上した結果、同額のものれんが減少しております。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					その他	全社・消去	合計
	アドテクノロジー事業	ゲーム事業	コンテンツ事業	インベストメント事業	計			
当期償却額	—	329,538	317,945	—	647,484	—	—	647,484
当期末残高	—	2,965,849	1,159,695	—	4,125,545	—	—	4,125,545

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	アドテクノロジー事業	ゲーム事業	コンテンツ事業	インベストメント事業	計		
当期償却額	—	494,308	325,693	—	820,001	—	820,001
当期末残高	—	—	114,881	—	114,881	—	114,881

(報告セグメントごとの負のものれん発生益に関する情報)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,729.70円	1,177.41円
1株当たり当期純利益金額	304.30円	62.45円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	303.16円	—円

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項 目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	7,008,494	1,403,861
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	7,008,494	1,403,861
普通株式の期中平均株式数(株)	23,031,308	22,479,764
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	87,008	—
(うち新株予約権(株))	(87,008)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当 たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式 の概要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項 目	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当連結会計年度末 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	40,100,675	26,532,112
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	233,125	218,388
(うち新株予約権(千円))	(180,165)	(218,388)
(うち非支配株主持分(千円))	(52,959)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	39,867,550	26,313,724
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	23,048,850	22,348,800

3. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、希薄化効果を有していないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。